

学校だより

Nakijin Times

長月（ながつき）
令和3年9月21日 今帰仁小学校
2021 September Twentyfirst(21st)
文責：校長 屋良 篤
Number 31

今週から天気も晴れマークが続き、ようやく秋晴れを感じさせる時節となりました。朝の登校時には、乙羽岳の緑と空の青がくっきりと映え、清々しい一日を迎えます。保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、本日は児童の出席者数もさらに増え、自粛欠席〇の学級も3学級ありました。とは言え、村内では18日現在、新規感染者が4名となり累計206名との報告がありました。まだまだ油断できない状況が続いているので、校内感染対策の徹底を図りつつ、児童の学びの継続に取り組んで参ります。重ね重ね、ご家庭での危機意識と感染対策のご指導をよろしくお願ひ致します。

今日は15夜 中秋の名月

今日は、旧暦の8月15日、十五夜と言う呼び名でもよく知られていますね。中秋の名月とは、旧暦の8月15日の夜に見られる月のことです。今年の中秋の名月は、満月となり1年中で最も美しい月とされています。昨年度も学校だよりでこの話題を載せましたが、昨年度は満月より1日早い中秋の名月でした。調べてみると、今年は8年ぶりの満月らしいですよ。

さて、旧暦の8月15日は、五穀豊穣を願い古くから月を眺めてお供え物をする習慣があります。今日の給食に「ふらやぎちら」が出ていましたね。あのおもらをお供えし五穀豊穣を願い、綱引きや獅子舞などの行事が行われるのです。(今年もコロナでほとんど中止です)

では、そもそも中秋の名月とは何でしょう。ここからは、昨年度の学校だよりと同じ内容になりますが、せっかくですので紹介します。

昔から秋は月を見るのによい季節とされてきました。その理由は、満月の高さと天氣です。月は太陽の反対側にありますね。夏の太陽は高く、冬の太陽は低くなります。逆に夏の月は低く、冬の月は高くなります。すると、月は夏と冬の間、つまり春や秋のほうがちょうど眺めるのによい高さになるのです。また、春は梅雨時期でもありますね。秋は「秋晴れ」と言われるように天気もよく、そのため月を眺めるのに適した季節と言うことになったようです。また、中秋と言うのは旧暦の秋が7月から9月でちょうど真ん中の日が中秋(8月15日)となるのです。

今年(今日)の中秋の名月は、満月でとてもきれいに見ることができると思います。太陽が西の空(海)に沈むころ、東の空を眺めてみてください。

